



2020年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月12日

上場会社名 株式会社サイバー・バズ 上場取引所 東
 コード番号 7069 URL <https://www.cyberbuzz.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高村 彰典
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 和田 瑞樹 TEL 03-6758-4738
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第3四半期の連結業績（2019年10月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第3四半期	2,320	5.8	209	△40.8	202	△42.6	150	△33.8
2019年9月期第3四半期	2,193	—	354	—	352	—	227	—

(注) 包括利益 2020年9月期第3四半期 150百万円 (△33.8%) 2019年9月期第3四半期 227百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第3四半期	41.26	37.33
2019年9月期第3四半期	74.54	—

- (注) 1. 当社は、2018年9月期第3四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年9月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 当社は、2019年2月23日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、2019年9月期第3四半期の「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。
3. 2019年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、2019年6月30日時点において、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第3四半期	2,340	1,958	83.7
2019年9月期	2,212	1,738	78.6

(参考) 自己資本 2020年9月期第3四半期 1,958百万円 2019年9月期 1,738百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年9月期	—	0.00	—	—	—
2020年9月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年9月期の連結業績予想（2019年10月1日～2020年9月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,050	3.6	200	△53.9	190	△53.8	130	△53.1	35.40

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期3Q	3,738,500株	2019年9月期	3,421,500株
② 期末自己株式数	2020年9月期3Q	138株	2019年9月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期3Q	3,650,204株	2019年9月期3Q	3,051,500株

（注）当社は、2019年2月23日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、2019年9月期第3四半期の「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中間の貿易摩擦や消費税増税などによる国内外経済の不確実性の高まりに加え、新型コロナウイルス感染症の拡大による外出自粛・休業要請、緊急事態宣言の発令によって個人消費や企業活動が著しく制限され、経済活動は深刻な影響を受け、景気が急速に悪化いたしました。

当社グループが事業展開を行う2019年の国内インターネット広告市場は、初めてテレビメディア広告市場を超え、前年比19.7%増の2兆1,048億円(注1)と推計されております。また、2019年の国内インフルエンサーマーケティング市場は、前年比21.9%増の267億円と推計され、同市場規模は、2020年に327億円、2028年に933億円(注2)と2019年比3.5倍程度に拡大していくことが予測されておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、将来の予測に影響を及ぼす可能性があります。

当社グループにおきましても、顧客の広告費削減による影響を受けており依然として厳しい環境が続いております。

このような環境の中、当社グループでは「NINARY」「Ripre」「ポチカム」「to buy」といったInstagramを始めとした各SNSプラットフォームにおけるインフルエンサーを企業マーケティングへ活用する「インフルエンサーサービス」、企業の保有するSNSアカウントの企画・コンサルティングを含めた運用代行を行う「SNSアカウント運用」、「インターネット広告代理販売」及びInstagramに特化した戦略子会社「株式会社glamfirst」の4つのサービスを展開し、企業がSNSプラットフォームを通して消費者へ行うマーケティング活動を総合的に支援して参りました。

サービス別売上高については下記の通りとなります。

インフルエンサーサービスについては、前年同期比で案件数は増加したものの、新型コロナウイルス感染症の拡大により主要顧客の広告費削減の影響を受け、売上高は982百万円(前年同期比5.6%増)となりました。

SNSアカウント運用については、新型コロナウイルス感染症の影響によるキャンセル等が発生したものの、前年同期比で案件単価及び案件数ともに増加し、売上高は330百万円(同50.4%増)となりました。

インターネット広告代理販売については、外出自粛要請に伴う店頭販売低迷により大型案件が停止となったものの、前年同期比では案件単価及び案件数ともに増加し、売上高は821百万円(同19.8%増)となりました。

株式会社glamfirstについては、2020年8月1日付の吸収合併に伴い、当社への案件の移管を進めたことにより、売上高は186百万円(同47.9%減)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,320百万円(前年同期比5.8%増)、営業利益209百万円(同40.8%減)、経常利益202百万円(同42.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益150百万円(同33.8%減)となりました。

なお、当社グループの事業セグメントは、ソーシャルメディアマーケティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(注1) 出典：株式会社電通「2019年 日本の広告費」

(注2) 出典：株式会社デジタルインファクト「インフルエンサーマーケティング市場規模2017年-2028年」

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,112百万円となり、前連結会計年度末に比べ40百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が43百万円増加したことによるものであります。固定資産は228百万円となり、前連結会計年度末に比べ87百万円増加いたしました。これは、主に有形固定資産が45百万円、敷金及び保証金が48百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は2,340百万円となり、前連結会計年度末に比べ128百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は379百万円となり、前連結会計年度末に比べ93百万円減少いたしました。これは主に未払金が47百万円、未払法人税等が69百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は382百万円となり、前連結会計年度末に比べ91百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,958百万円となり、前連結会計年度末に比べ219百万円増加いたしました。これは主に資本金34百万円、資本剰余金34百万円、利益剰余金150百万円の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は83.7%(前連結会計年度末は78.6%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、新型コロナウイルスの感染拡大による業績への影響を踏まえ、2019年11月13日の「2019年9月期決算短信」で開示いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、2020年7月15日に開示しました「通期連結業績予想の修正及び通期個別業績予想の前期実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,509,032	1,552,671
受取手形及び売掛金	484,156	447,278
電子記録債権	53,186	35,416
貯蔵品	1,146	1,081
その他	24,022	76,057
流動資産合計	2,071,545	2,112,506
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	56,423	49,606
減価償却累計額	△28,690	△9,009
建物附属設備(純額)	27,732	40,596
工具、器具及び備品	25,328	63,052
減価償却累計額	△7,354	△12,926
工具、器具及び備品(純額)	17,974	50,125
有形固定資産合計	45,706	90,722
無形固定資産		
ソフトウェア	13,450	9,864
ソフトウェア仮勘定	1,787	-
無形固定資産合計	15,237	9,864
投資その他の資産		
繰延税金資産	24,259	24,371
敷金及び保証金	54,419	103,135
その他	1,215	-
投資その他の資産合計	79,893	127,506
固定資産合計	140,837	228,093
資産合計	2,212,383	2,340,599
負債の部		
流動負債		
買掛金	133,675	134,025
未払金	104,020	56,903
未払法人税等	108,451	39,268
ポイント引当金	-	16,650
その他	127,774	133,145
流動負債合計	473,922	379,993
固定負債		
繰延税金負債	-	2,583
固定負債合計	-	2,583
負債合計	473,922	382,577
純資産の部		
株主資本		
資本金	411,610	446,485
資本剰余金	411,610	446,485
利益剰余金	915,240	1,065,836
自己株式	-	△783
株主資本合計	1,738,460	1,958,022
純資産合計	1,738,460	1,958,022
負債純資産合計	2,212,383	2,340,599

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
売上高	2,193,954	2,320,978
売上原価	897,728	991,298
売上総利益	1,296,225	1,329,680
販売費及び一般管理費	941,959	1,119,853
営業利益	354,266	209,827
営業外収益		
雑収入	190	5,822
営業外収益合計	190	5,822
営業外費用		
減価償却費	-	13,341
株式公開費用	2,000	-
その他	4	9
営業外費用合計	2,004	13,350
経常利益	352,452	202,299
特別利益		
移転補償金	-	24,650
債務免除益	5,155	-
特別利益合計	5,155	24,650
税金等調整前四半期純利益	357,607	226,949
法人税、住民税及び事業税	124,655	73,882
法人税等調整額	5,484	2,471
法人税等合計	130,140	76,353
四半期純利益	227,467	150,595
親会社株主に帰属する四半期純利益	227,467	150,595

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	227,467	150,595
四半期包括利益	227,467	150,595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	227,467	150,595

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2020年5月13日開催の取締役会において、当社の完全子会社である株式会社glamfirstを吸収合併することを決議し、2020年5月31日付で合併契約を締結し、2020年8月1日付で吸収合併いたしました。

1 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及び事業の内容

結合当事企業の名称 株式会社glamfirst

事業の内容 Instagramを活用したマーケティング支援

(2) 企業結合日

2020年8月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を吸収合併存続会社、株式会社glamfirstを吸収合併消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

株式会社サイバー・バズ

(5) その他取引の概要に関する事項

更なる経営の効率化を図ること等を目的として実施いたしました。

2 会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として処理しております。